

第13回相磯まつ江記念
法と民主主義賞

「徹底検証『改正』刑訴法・盗聴法」
および「治安国家化・監視社会化を問う」
(2016年7月号 No.510)、(2016年12月号 No.514)

新屋達之 小池振一郎 葛野尋之
今村 核 三島 聡 村井敏邦
海渡雄一 白取祐司 内田博文 殿

あなたがたは、「法と民主主義」2016年7月号「徹底検証『改正』刑訴法・盗聴法」および12月号「治安国家化・監視社会化を問う」において、安倍政権の下での刑訴法改正、盗聴法改正の内容と狙いを批判的に解明し、符節をあわせて4度目の「共謀罪法案」が強行されようとする情勢を分析し、反対運動に理論的装備を提供しました。そのことの意義を高く評価し、あわせて、共謀罪法の成立は、適用を拡大した盗聴法とあいまって日本社会の民主主義と市民の自由に大きな脅威をもたらすものであり、共謀罪廃止を要求する今後の闘いにおける一層の活躍を心から期待して、本賞を授与いたします。

2017年7月8日

日本民主法律家協会

